

学校独自選抜資料の概要

1 実施する学校独自選抜資料等

科名	選抜段階	学校独自選抜資料	実技検査等に関する事前調査票への記載事項
商業 情報処理	I	実技検査	実技検査の種目及び硬式野球（男）・サッカー（男）についてはポジション、水泳・陸上競技については専門とする種目、吹奏楽については演奏する楽器名を記載する。
	II	作文	

2 日程 3月5日（木）

(1) 作文

時間	内容	備考
12:30～13:20	昼食	食堂で待機及び昼食
13:20～13:30	注意伝達	作文検査実施上の注意の伝達
13:30～13:45	検査室へ移動	係の指示に従う。
13:45～14:25	作文	検査
14:25～	聞き取り	1人5分程度。

(2) 実技検査（晴天時）

時間	内容	備考
12:30～13:20	昼食	食堂で待機及び昼食
13:20～13:30	注意伝達	実技検査実施上の注意の伝達
13:30～13:45	更衣と移動	係の指示に従う。
13:45～15:30	種目別検査	実技検査会場に移動。聞き取り後必要に応じて準備運動の後、実技検査を実施。実技検査終了後、必要に応じて整理体操。
15:30～15:40	更衣	更衣
15:40～	下校	下校

実技（雨天時）体育館は前半バスケットボール・バレーボール、後半陸上競技・ソフトテニス、卓球場は前半卓球・水泳、後半サッカー（男）を予定。なお、時間・内容は晴天時と同じ。）

3 学校独自選抜資料の概要

(1) 作文

検査内容
学科への適性（学習意欲及び高度な資格取得への挑戦）に関する内容について400字以上600字以内で書く。作文の内容について聞き取りを実施する（5分／1人）。

(2) 実技検査

種目別検査

種目名	検査内容・携行品
所要時間	
場所【雨天時】	
水泳	1 活動意欲、活動状況、当該種目に対する関心・理解等についての聞き取り 2 準備運動 3 体力テスト (1) 立幅跳び (2) シャトルラン 5分間程度（心拍数の測定） （新体力テストに準じて行う） 4 シャドースイム（鏡の前で専門種目のフォームを見る。） 【携行品】体育着、体育館シューズ
60分	
卓球場	

硬式野球（男）	1 活動意欲、活動状況、当該種目に対する関心・理解等についての聞き取り
50 分	2 準備運動
グラウンド 【雨天練習場】	3 個人技術 (1) キャッチボール・フィールディング (2) 素振り・ティーバッティング ※ 本校で用意するソフトボール3号球とソフトボール用バットを使用する。 【携行品】体育着（ユニフォーム及び練習着は不可）、スパイク、グローブ（硬式用又は軟式用も可）、帽子
陸上競技	1 活動意欲、活動状況、当該種目に対する関心・理解等についての聞き取り
55 分	2 準備運動
グラウンド 【体育館】	3 体力テスト 【短距離・ハードル・跳躍・投てき】 (1) 50m走×1回 (2) 走幅跳×2回 (3) メディシンボール投（前・後各2回、男3kg・女2kg） 【長距離】 (1) 2000mペース走（1kmあたり男4分00秒・女4分30秒） (2) 250m快調走 ただし、雨天時は体育館にて実施するが、50m走は20m走へ変更、 走幅跳は立幅跳へ変更。 【携行品】体育着（タイツも可）、運動靴、体育館シューズ（ランニングシューズも可）
柔道	1 活動意欲、活動状況、当該種目に対する関心・理解等についての聞き取り
55 分	2 準備運動
柔道場	3 個人技術 (1) 受け身（後ろ受け身5回、横受け身左右5回、前回り受け身左右5回） (2) 打込み（寝技打込10回・立技打込30回） (3) 投げ込み（5本×3セット） 【携行品】柔道着、タオル
剣道	1 活動意欲、活動状況、当該種目に対する関心・理解等についての聞き取り
55 分	2 準備運動
剣道場	3 素振り3種類 (1) 前進・後退・正面素振り（20本） (2) 左右面打ち素振り（左右各10本） (3) 跳躍素振り（20本） 4 基本技術 受検者同士で各2本 (1) 切り返し (2) 大きく面打ち (3) 小手打ち (4) 胴打ち 5 地稽古 受検者同士で1回 【携行品】剣道具一式、竹刀は中学生規定（3.7尺）
ソフトテニス	1 活動意欲、活動状況、当該種目に対する関心・理解等についての聞き取り
55 分	2 準備運動
テニスコート 【体育館】	3 ストローク 4 (前衛) ボレー、スマッシュ (後衛) トップ打ち 5 サーブ 【携行品】体育着、テニスシューズ、体育館シューズ、ラケット
バスケットボール	1 活動意欲、活動状況、当該種目に対する関心・理解等についての聞き取り
30 分	2 準備運動
体育館	3 シャトルラン（バスケットコート内で行う） 4 ランニングジャンプ 5 対人プレー ※ ボールは男子7号球、女子は6号球を使用する。 【携行品】体育着、体育館シューズ（バスケットボールシューズも可）

バレーボール	1 活動意欲、活動状況、当該種目に対する関心・理解等についての聞き取り
30 分	2 準備運動
体育館	3 最高到達点調査 4 個人技術（2人1組のペアで対人レシーブを行う） ※ ボールは5号球を使用する。 【携行品】体育着、体育館シューズ（バレーボールシューズも可）、必要に応じてサポーター
卓球	1 活動意欲、活動状況、当該種目に対する関心・理解等についての聞き取り
30 分	2 準備運動 3 サーブ
卓球場	4 サーブ（3－5球目の攻撃） 5 レシーブ（4－6球目の攻撃） 【携行品】体育着、ラケット、体育館シューズ（卓球シューズも可）
サッカー（男）	1 活動意欲、活動状況、当該種目に対する関心・理解等についての聞き取り
30 分	2 準備運動
グラウンド 【卓球場】	3 個人技術 (1) パス (2) ドリブル 4 対人プレー ※ ゴールキーパーは、上記3・4についてキック・キャッチングの基本技術を行う。 【携行品】体育着、スパイク、体育館シューズ、ストッキング、すねあて、キーパーグローブ
吹奏楽	1 活動意欲、活動状況、当該種目に対する関心・理解等についての聞き取り
7分/1人	2 演奏
音楽室（検査室） 美術室（音出し・控室）	(1) 音階演奏 【管楽器・ストリングベース】 任意の長音階で2オクターブ 2分音符で上がって下がる テンポは4分音符＝80程度 【打楽器（スネアドラム）】 指定する練習曲の演奏 小太鼓100曲集 網代景介 岡田知之著作（共同出版社）より 11番②から16小節演奏 (2) 行進曲の演奏 任意の行進曲をリピートなしで演奏 ※ 複数パートの楽器は、ソロもしくは1stパートを演奏すること。 ※ 伴奏だけの曲ではなく、旋律（対旋律）のある曲を演奏すること。 ※ 打楽器は、演奏しながら足踏みをし、曲の旋律をうで歌いながら演奏すること。 ◎検査順 受検番号順 【携行品】楽器、楽譜、吸水シート（管楽器のみ） ※チューバ、バリトンサクソフォーン、ストリングベース、スネアドラムは本校楽器を貸し出す。これを使用する場合は、申し出ること。 ただし、マウスピース、弓、スティックは持参すること。

4 注意事項

- (1) 実技検査は、当該種目に関する適性、技能、表現、活動意欲を評価します。スピード、距離及びタイムを競うものではありません。
- (2) 病気・けがなど、健康上の問題がある場合、運動を伴う実技検査は受けられません。
なお、実技検査の追検査は行いません。
- (3) 実技検査中の負傷等については会場校が応急措置を行います。運動を伴う実技検査を受検する場合には、傷害保険への加入をおすすめします。
- (4) 昼食・水筒（飲料）を準備してください。また、必要に応じて防寒着等を準備してください。

5 問い合わせ先

県立浜松商業高等学校 電話 053 - 471 - 3351